

学会誌連載企画「宇宙から見た世界の問題生態系」執筆要領

2014年9月3日

問題生態系計測研究会 会長 井上 吉雄

幹事 作野 裕司

問題生態系計測研究会では、これまでの研究会活動をふまえ、上記のような表題のもとに、世界のさまざまな問題生態系に関わる衛星画像を主とする解説記事を学会誌に連載し、それを取り纏めて書籍として学会から刊行することを企画しております。執筆要領は以下の通りですので、ふるって原稿を投稿下さい。

1. 統一表題： 「宇宙から見た世界の問題生態系」
2. 内容案： 世界の多様な問題生態系を対象として、衛星画像を主体とする写真をふんだんに使用した異分野専門家/一般向けの解説記事とする。主として「公表済の論文等のエッセンスを分かりやすく図解する」というようなイメージを想定。
3. 執筆者： 問題生態系計測研究会会員を中心に、幅広くリモートセンシング学会員。リモセン学会員でない方の場合にはこれを機にリモセン学会に入会していただくことが望ましい。
4. 分量・形態： 1編2～4ページ、各号数編、計30編程度(2～3巻)。1編につき1ページ分のカラーチャージは学会で負担。それ以上は著者負担。「解説」記事の扱いで審査は無し。記載要領は学会誌に準じる。体裁は次ページ参照。
5. 刊行物 発行主体： 日本リモートセンシング学会(問題生態系計測研究会編)  
形態： 総ページ数200ページ程度、サイズ：A4程度  
販売価格：未定(3～5千円)、初版部数：1000部程度  
※上記はあくまで目安であり、学会誌への連載が終了後、別途出版社と検討する予定です。
6. 締め切り予定  
第1回：2014年11月10日 (発行：2015年1月30日, Vol.35-1)  
第2回：2015年2月5日 (発行：2015年4月17日, Vol.35-2)
7. 原稿送付先

作野裕司(広島大学) sakuno@hiroshima-u.ac.jp

※原稿の流れ： 受領した原稿は、研究会として原稿内容・体裁等を確認、必要があれば著者に手直しを依頼した後、著者から学会誌にオンライン投稿していただき、以後は編集委員会での対応を経て、掲載となります。

以上





图 2 ○○○○

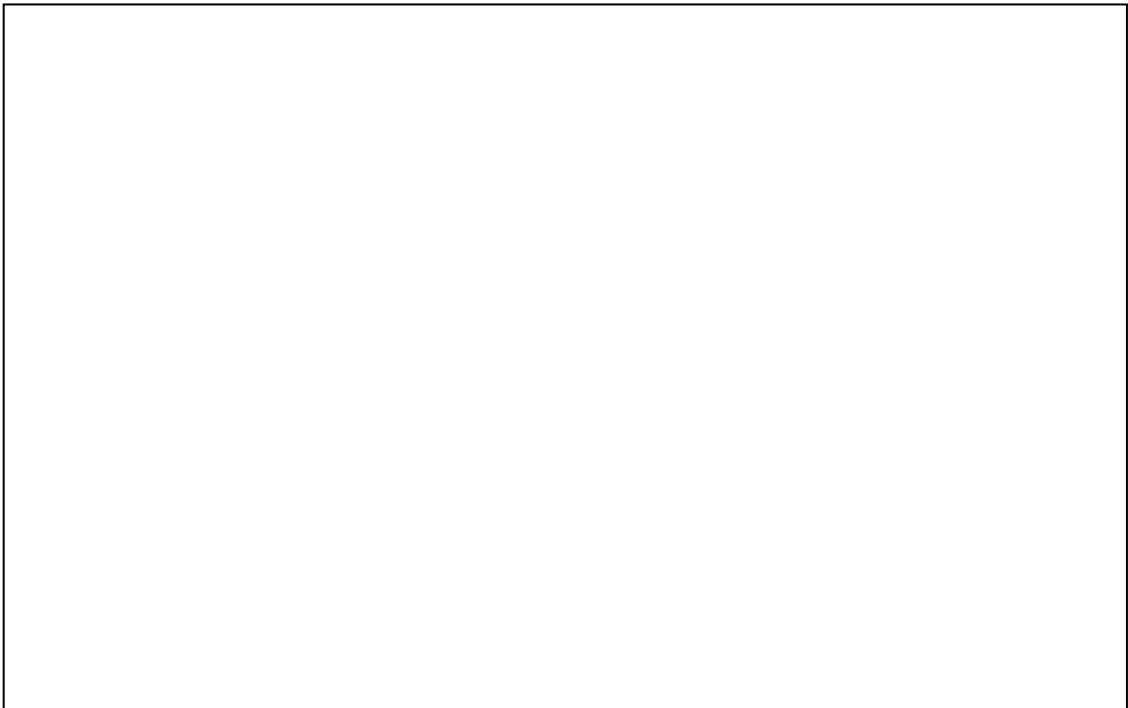


图 3 ○○○○